

平成 25 年 5 月 27 日

電波利用環境委員会

CISPR F 作業班構成員各位

## CISPR15 の国内規格答申案作成のアドホックグループ設置について（案）

CISPR F 作業班主任 山下 洋治

## 1 主旨

CISPR15 は、LED 照明等に関する諸条件を導入して、平成 25 年 3 月に第 8.0 版の FDIS が発行され、今後、国際規格が発行される見込みである。

CISPR15 の答申は、平成 17 年 10 月に第 6.2 版が答申され、その後約 7 年が経過している。その間、LED 照明等インバータを内蔵した省エネ器具の普及が目覚ましく、特に東日本大震災の影響による電力不足を契機に、消費電力の小さい LED 照明が爆発的に普及した。しかしながら、現行の答申では LED 照明の測定条件等が明確にされていないため、その明確化が喫緊の課題となっている。

このような状況を鑑み、CISPR F 作業班にアドホックグループを設置し、CISPR15 の国内答申案の作成を開始することとする。

## 2 アドホックグループの設置

- (1) 名称：CISPR15 国内規格答申アドホックグループ
- (2) リーダー：平伴氏（案）
- (3) 構成員：CISPR/F 作業班構成員の希望者及び以下の分野から CISPR/F 作業班構成員が推薦する者
  - ア CISPR 関係者
  - イ 産業界
  - ウ 試験機関等
  - エ 放送・通信業界

## 3 アドホックグループの任務

CISPR15 第 8.0 版に準拠する答申案を作成する。

## 4 アドホックグループの作業項目

- (1) CISPR15 第 8.0 版の日本語訳の作成
- (2) 国際規格からのデビエーションの検討
- (3) 答申案の作成

## 5 スケジュール

本日（平成 25 年 5 月 27 日）の CISPR/F 作業班にてアドホックグループの設置をし、1 年以内を目処に答申案を作成し、CISPR/F 作業班の審議を経て電波利用環境委員会に報告する。

## 6 事務局

総務省総合通信局電波部電波環境課